

- 日本が2022年にペダル踏み間違い時加速抑制装置に関する国連基準の策定を提案し、国際議論を主導
- 今般、その基準案が国連自動車基準調和世界フォーラム（WP.29）の専門分科会において合意され、次回（2024年11月開催）のWP.29にて採決予定

主な要件

- **急発進抑制に関する要件**
障害物の手前1.0m及び1.5mに停止状態でアクセルをフルストロークまで踏み込んだ場合に、次のいずれかであること
 - ✓ 障害物に衝突しないこと
 - ✓ 障害物との衝突時の速度が8km/hを超えず、障害物が無い状態に比べて30%以上速度が低下していること
- **ドライバーへの警報に関する要件**
 - ✓ 視覚警報が必須 等
- **機能の解除条件に関する要件**
 - ✓ 解除中のドライバーへの表示
 - ✓ 機能の復帰条件 等

対象車両

- 自動変速機（AT）を備えた乗用車（乗車定員9人以下）

<装置の作動イメージ>



<試験法の概要>

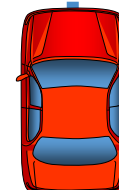
速度変化率： $(V_0 - V) / V_0$

装置非作動時の速度： V_0

装置作動時の速度： V



障害物までの距離
1.0m及び1.5m



停止（ブレーキオン）から、フルストロークまでアクセルを踏み込む